

石綿使用なし記入例 ※掲示サイズは(横420mm 以上、縦297mm 以上)

## 建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

石綿なし

大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則及び条例等に基づく調査結果をお知らせします。

事業場の名称: ○○○○解体工事作業所	
調査終了年月日	○○○○年○○月○○日
看板表示日	○○○○年○○月○○日
解体等工事期間: ○○○○年○○月○○日～○○○○年○○月○○日	元請業者(解体等工事の施工者かつ調査者) 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名) ○○建設株式会社 代表取締役社長 ○○○○
調査方法の概要(調査箇所)	住所 東京都○○区○-○
【調査方法】書面調査、現地調査、分析調査 ※建物の着工日で石綿含有なしを判断した場合は、書面調査のみとなる 【調査箇所】建築物全体(1階～3階)	現場責任者氏名 ○○ ○○ 連絡場所 TEL 03-xxxxx-xxxxx
調査結果の概要(部分と石綿含有建材(特定建築材料)の種類、判断根拠)	調査者(分析等の実施者) 氏名又は名称(法人にあつては代表者の氏名) 【事前調査・試料採取を実施した者】 ①日本アスベスト調査診断協会登録者 氏名 ○○ ○○ 会員番号 ○○○○ 住所: 東京都○○区○○-○○ 【分析を実施した者】 ②○○環境分析センター 代表取締役社長 ○○ ○○ 氏名 ○○ ○○ 登録番号 ○○○○ 住所: 埼玉県○○市○○-○○
石綿は使用されていませんでした。(特定工事に該当しません) 【石綿含有なし】○数字は右下欄の「その他の事項」を参照 1～3階 床:ビニル床タイル③、ビニル床シート③、天井:岩綿吸音板③、 けい酸カルシウム板第1種③、壁:スレートボード⑤、 外壁 仕上塗材③	その他必要な事項 調査結果の概要に示す「石綿含有なし」に記載された ○数字は、以下の判断根拠を表す ①目視 ②設計図書 ③分析 ④材料製造者による証明 ⑤材料の製造年月日